

イントロ

東京都議会議員選挙候補者調査

この度、津田塾大学中條研究室では、都議選立候補予定者の皆様を対象に調査を実施することになりました。本研究チームでは、2018年から東京都議会議員の皆様を対象としたアンケート調査を継続的に実施して参りました。また、2021年の都議選では、朝日新聞と共同で立候補予定者の皆様を対象とした調査も実施しております。

今回の調査では、皆様からいただいたご回答を基に、有権者の皆様へポートマッチも提供することとなりました。立候補予定者の皆様の政治や政策に対するお考えを都民の皆様により広く伝えることによって、都議会議員選挙への関心を高めるとともに、都政への理解を深めていただく一助となることを目的としております。

突然のお願いで誠に恐縮でございますが、本サイトの質問にご回答いただきたく存じます。6月12日までのご回答を基に、都民の皆様へポートマッチを提供する予定です。期限までにご回答いただけない場合には、ポートマッチサイトでの一致度の計算からは除外し、未回答として掲載いたします。本調査にご協力くださいました皆様には、選挙期間終了後に調査結果を集計した報告書をお送りいたします。報告書には、並行して実施するポートマッチの集計結果につきましてもまとめる予定となっております。

質問は全部で11問ございます。本調査の趣旨をご理解いただき、ご高配を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

津田塾大学総合政策学部
中條美和研究室

基本情報

最初にお名前を入力してください。

立候補されている選挙区を選択してください。

千代田区
中央区
港区
新宿区
文京区
台東区
墨田区
江東区
品川区
目黒区
大田区
世田谷区

所属されている会派・政党を選択してください。

自由民主党
都民ファーストの会
公明党
日本共産党
立憲民主党
ミライ会議
地域政党 自由を守る会
東京維新の会
グリーンな東京
都議会生活者ネットワーク
東京・目黒からやさしい未来を

政策

小池百合子知事による都政運営に対する全般的な評価について、どちらの考えに近いでしょうか。

A. 高く評価できる

B. まったく評価できない

- Aに近い
- どちらかといえばAに近い
- どちらともいえない
- どちらかといえばBに近い
- Bに近い

東京都のオーバーツーリズム対策について、どちらの考えに近いですか。

A. 不十分なので、強化するべきだ

B. 過剰なので、緩和するべきだ

- Aに近い
- どちらかといえばAに近い
- 現状を維持するべきだ
- どちらかといえばBに近い
- Bに近い

東京都による男性の育児休業取得促進に関する政策について、どちらの考えに近いですか。

A. 不十分なので、推進するべきだ

B. 過剰なので、抑制するべきだ

- Aに近い
- どちらかといえばAに近い
- 現状を維持するべきだ
- どちらかといえばBに近い
- Bに近い

東京都による子育て支援政策について、どちらの考えに近いですか。

A. 不十分なので、推進するべきだ

B. 過剰なので、抑制するべきだ

- Aに近い
- どちらかといえばAに近い
- 現状を維持するべきだ
- どちらかといえばBに近い
- Bに近い

現在、東京都の宿泊税は以下のとおりです。今後どのようにしていくべきか、考えに近いものをお選びください。

東京都宿泊税(1人1泊あたりの宿泊料金)

- 1万円未満: 非課税
- 1万円以上1万5千円未満: 100円
- 1万5千円以上: 200円

A. 課税額を引き上げるべきだ

B. 課税額を引き下げるべきだ

- Aに近い
- ややAに近い
- 現状を維持するべきだ
- ややBに近い
- Bに近い

東京都による物価高騰対策について、どちらの考えに近いですか。

A. 不十分であり、推進するべきだ

B. 過剰であり、抑制するべきだ

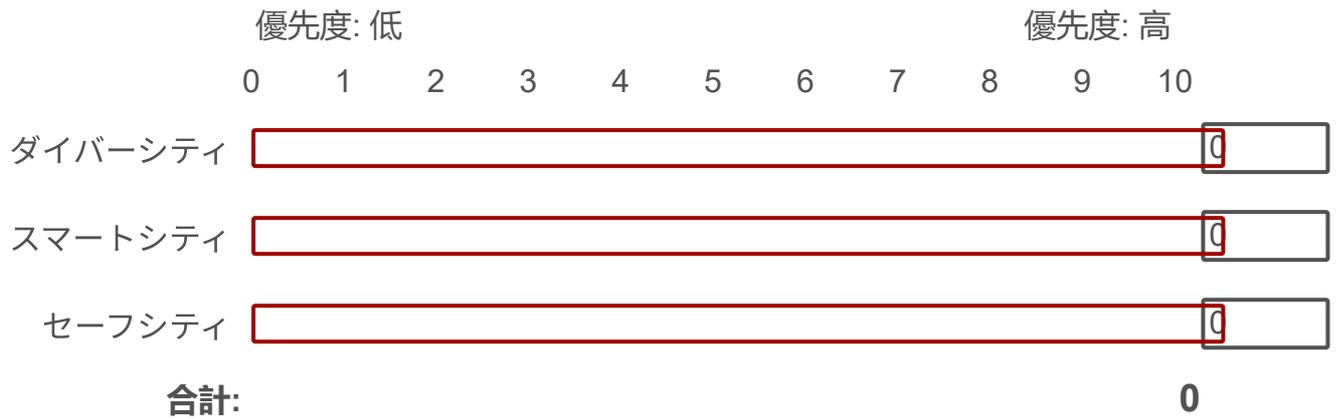
- Aに近い
- ややAに近い
- 現状を維持するべきだ
- ややBに近い
- Bに近い

東京都は、本年3月に都の長期戦略として「2050東京戦略」を策定し、「東京の未来をつくる3つのシティ」として以下を掲げています。3つの戦略について、それぞれどの程度優先して取り組むべきか、3つの合計が10になるように選択してください。

<3つのシティ>

- ダイバーシティ: 誰もが将来の夢や希望を叶え、もっと一人ひとりが輝く東京へ

- スマートシティ: 東京のポテンシャルを磨き上げ、もっと活力溢れる東京へ
- セーフシティ: 強靱で持続可能な都市を創造し、もっと安全・安心な東京へ



東京都による高齢者福祉政策について、どちらの考えに近いですか。

- A. 不十分であり、推進するべきだ
- B. 過剰であり、抑制するべきだ

- Aに近い
- ややAに近い
- 現状を維持するべきだ
- ややBに近い
- Bに近い

石破総理を本部長とする「新しい地方経済・生活環境創生本部」が策定した「地方創生2.0」では、地方への移住や企業移転などの推進によって、東京への一極集中を是正することが盛り込まれています。あなたの考えに近いのは、どれでしょうか。

- A. 東京への一極集中の是正は、強力に推し進めるべきだ
- B. 人、モノ、カネ、情報などはむしろ東京一極に集中させるべきだ

- Aに近い
- ややAに近い
- 現状を維持するべきだ
- ややBに近い
- Bに近い

東京の放置自転車対策について、考えが近いのはどちらですか。

- A. 不十分であり、推進するべきだ
- B. 過剰であり、抑制するべきだ

- Aに近い
- ややAに近い
- 現状を維持するべきだ
- ややBに近い
- Bに近い

東京都は、保護者等の所得に制限なく、高校の授業料を年間最大で484,000円まで助成しています。また、生計維持者が都内に在住している場合、所得に制限なく都立大学の授業料を全額免除しています。あなたの考えに近いものは、どれでしょうか。

- A. 入学金などに対しても助成をおこなったり、助成額を増額したりして、支援を拡充するべきだ。
- B. 現在の支援策は過剰であり、助成額を減額したり、助成対象を制限したりするべきだ。

- Aに近い
- ややAに近い
- 現状を維持するべきだ
- ややBに近い
- Bに近い

メールアドレス

質問は以上となります。最後に、ボートマッチを含めた本調査の結果についてまとめた報告書の送付を希望される方は、以下に連絡先メールアドレスを入力してください。

「回答を送信する」をクリックしてください。

連絡先メールアドレス